

いばらきエコドライブプロジェクト

ご参加下さい

受付期間 5月31日（金）まで
募集事業所数 50事業所

※社用車、従業員自家用車での参加をお願いします。
※産業部門（工場など）の事業所は対象外となります。



茨城県は、全国でも有数の自動車保有県です。CO₂削減と高騰する燃料費削減及び安全運転管理のため、エコドライブに取り組みましょう！

●その効果は・・・？

エコドライブ実体験セミナー受講者（H20～H24）の平均燃費改善率は24.0%で、免許取得者約200万人がエコドライブを実践した場合の削減効果は年間CO₂約863千t（スギの木6,164万本の吸収量）削減に相当します。

エコドライブプロジェクトの概要

①事前説明会

6/7（金）13:30～15:00 茨城県総合福祉会館
6/8（土）13:30～15:00 水戸市国際交流センター

※6/7が事業所対象ですが、都合によりどちらに参加してもOKです。

- プロジェクトの進め方と正しい燃費測定方法の説明会に出席します。
※「燃費記録手帳」の書き方、燃費計の説明（希望者）等。

燃費記録手帳：エコドライブ方法と事業所内での管理のポイントもまとめてあります。

②通常走行時の燃費の測定と目標設定（6月上旬～7月上旬の1ヶ月間）

- 通常走行で走行距離と給油量を燃費記録手帳に記録します。記録は「満タン法」、「燃費計法」、「既設燃費計法」のいずれかで行います。また、各事業所で目標を設定します。

燃費計：希望する事業所に貸し出しますが、数に限りがあります。

③エコドライブ実体験セミナー・エコドライブ講習（座学）（7月）

- エコドライブの方法を実際に体験して勉強します（1事業所2名程度）。さらに、実体験セミナーに参加できない従業員を対象に座学の講習会を実施します。
※実体験セミナーは、県内3地区で4回開催します。参加会場は、別途調整させていただきます。

④エコドライブ走行の燃費の測定（8月～10月の3ヶ月間）

- エコドライブ走行で走行距離と給油量を燃費記録手帳に記録します。取り組み期間中、エコドライブの知識を持ったサポーターが定期的に事業所を訪問し、進捗状況の確認をさせていただいたり、問題点等の相談に応じたりします。

⑤燃費記録手帳の回収と表彰

- サポーターが燃費記録手帳を回収します。有識者を含めた審査を実施後、取組の優秀な事業所を表彰します。

～申込み方法～

受付期間：5月31日（金）まで

裏面の申込用紙に記入し、下記事務局まで、①E-mail ②FAX ③TEL ④郵送でお申し込み下さい。
【事務局】 茨城県地球温暖化防止活動推進センター（クールアースいばらき）
〒310-0836 水戸市元吉田町 1736-20
TEL：029(248)7431 FAX：029(240)1270 E-mail：ibaonse@kankyokanri.or.jp

事業所名			
(ふりがな) 代表者名			
住所	〒		
電話		F A X	
E-mail アドレス			
参加台数	社用車 (A)	従業員自家用車 (B)	合計 (A+B)
	台	台	台

1. ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう(最初の5秒で、時速20km程度が目安です)。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

3. 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。エンジンプレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。

5. ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です。

7. タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。適正值より不足すると、燃費が悪化します。また、エンジンオイルなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交通の妨げになる場所での駐車は渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。

2. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、燃費が悪化します。

4. エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。冷房のときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。

6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。

8. 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。

10. 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。